

京都府立大学における令和3年度大学入学者選抜について（予告2）

令和元年10月10日
京 都 府 立 大 学

令和2年度に実施する令和3年度大学入学者選抜について、新たに決定した内容をお知らせします。

1 一般選抜

（1）共通テスト〔国語〕の記述式問題の段階評価について

国語の記述式問題については、段階評価を点数化し、マークシート問題の点数に加点して活用します。

配点割合は、マークシート問題：記述式問題＝4：1の比率とします。

記述式問題の得点は、学科毎の配点に、段階Aは「1」、Bは「0.75」、Cは「0.5」、Dは「0.25」、Eは「0」を、それぞれ乗じた点数とします。（別紙1の1（2）を参照）

（2）英語の民間資格・検定試験の活用について

大学入学共通テストにおいて、英語を選択した場合は、独立行政法人大学入試センターが認定した民間資格・検定試験（以下「認定試験」という。）の成績を活用します。

大学入試センターの英語成績提供システムを利用し、CEFR対照表のレベルに応じて点数化し、大学入学共通テストの英語試験に加点することとします（出願資格としません）。

活用する成績は、共通IDにより2回受験した場合は、高得点のものとなります。

学科別のCEFR対照表のレベルによる加点は、別紙1のとおりです。

（3）調査書の活用方法について

調査書の内容を点数化し、個別学力検査の得点に加点します。

加点する内容は、アドミッション・ポリシーにより、各学部・学科が求めている人物像や能力を判断できる活動や成績・資格などとなります。

（4）配点

令和3年度大学入学共通テスト及び本学個別学力検査の配点は、別紙1のとおりです。

2 学校推薦型選抜

（1）認定試験の活用について

生命環境学部生命分子化学科、農学生命科学科及び森林科学科においては、認定試験の成績を活用します。3学科とも、その成績に応じて点数化し加点することとします（出願資格としません）。学科別の成績の活用方法は、別紙2のとおりです。

その他の学部・学科においては、認定試験の成績は活用しません。

（2）配点

推薦書及び調査書のほか、各学科で定める書類（志望理由書、テーマ作文等）、面接、小論文などの成績の配点は、別紙2のとおりです。